コロナウイルス対策について

【会場管理】

・参加は登録メンバーのみとする。（最大：選手12名＋ベンチスタッフ3名＝15名）
　※ベンチスタッフ3名は普段指導を行っている連盟名簿に載っているスタッフに限る
・登録メンバー以外から1名の入場を認める。（チームと一緒に入退場する。）
　※途中交代は認めない。
・開閉会式は行わない。表彰は簡略化する。
・代表者会議は行わない。
・参加チームは、試合が終わったらすぐに退場する。
・控え室を設けず、コートの邪魔にならないように荷物を置く。
・開場の際にチーム全員の健康チェックシートを回収する。また、玄関で検温を行い、
　37，5℃以上ある子どもとスタッフ（保護者を含む）は入場させない。
・会場の入口やトイレにアルコールなどによる消毒液を設置する。
・コートチェンジの際、ベンチの消毒とコートのモップ掛けを行う。
・得点板、ボールなどの備品は、試合終了後に消毒を行う。
・こまめに換気を行う。

【指導者】

・マスクを常に着用し、大きな声で指導しない。
・公式練習はチーム別々で行う。
・タイムアウトやセット間などでの指導者の話は、身体的距離を保つ。
・大会前後のミーティングも身体的距離を保ち、短く済ませる。
・入場までにチーム全員分の健康チェックシートを回収し、入場の際に主催者に渡す。
・試合後、チーム関係者が2週間以内に新型コロナウイルス感染症に感染した場合は、
　主催者に対して速やかに報告する。

【選手】

・試合前2週間は、必ず検温し、健康チェックシートに記録する。
・試合のないときは、マスクを着用する。
・試合中のマスクの着用については、保護者＆選手にゆだねる。
・水分補給を除き、その他の飲食はしない。
・こまめに手洗いうがいをする。

【保護者】

・マスクを常に着用し、大きな声で声援を送らない。
・子どもの体調が悪いとき、あるいは家族に体調が悪い人がいる場合は、参加を控える。
・団旗などの掲示はしない。